

シニア世代 一人暮らしのリスクを改善。

- ✓ 差別化を図りたい
- ✓ 空室対策
- ✓ 事故物件対策

現在のペースで少子高齢化が進んでいけば、今後も増える「一人暮らしのシニア世代」。
親切大家さんは、これからの賃貸経営を支えるサービスです。



高齢者の一人暮らしをそっと見守る/
 24時間365日見守りシステム

An・pi君

親切大家さん
オーナー様向け

入居者様はもちろん
 大家さんにも親切な
4つのサービス

万が一の時も安心
家主費用・利益保険

連帯保証人不要&家賃滞納対策/
 クレジットカードで
身元保証

— CASE 1 —
 高齢の両親を
 便利な所に
 住ませたい

— CASE 2 —
 サービス付
 高齢者向住宅に
 入居できな
 かった

— CASE 3 —
 古い家なので
 段差が大きいので
 バリアフリー
 がいい

親切1 高齢者の一人暮らしをそっと見守る/ 24時間365日見守りシステム **An・pi君**

孤独死放置を無くし、引きこもり状態もお知らせ!

人感センサー型見守りサービス

センサー2台・本体1台を、玄関・トイレ・リビングに設置し、「在宅」か「外出」かを自動判断します。在宅時のみ見守りタイマー(あらかじめ時間を設定しておく)を超えたら安否異常と判断!!

異常時は登録先へ自動通報

異常時はあらかじめ登録しておいた、ご家族やご友人などの連絡先または必要に応じて専用コールセンターに自動通報します。
 (携帯電話回線...メールで携帯電話 or 受信版+PC表示)



親切3 万が一の時も安心 家主費用・利益保険

三井住友海上火災保険とタッグを組み、「安心」をお届け。

入居者様の孤独死(※1)・自殺・犯罪死に際し、オーナー様が被る家賃収入の損失(喪失利益損害)や諸費用(原状回復費用・事故対応費用)を補償します。

補償項目	補償内容	対象期間	支払限度額	
家賃補償	空室期間	賃貸借契約の解約日から30日間を超えて、次の賃貸借契約が締結されない場合に、月額家賃を補償します。	から賃貸借契約解約日まで12ヶ月以内	月額家賃(※2) × 50%
	値引期間	次の賃貸借契約における月額家賃減少額を補償します。	から賃貸借契約解約日まで6ヶ月以内	月額家賃(※2) 減少額 × 50%
	隣接賃貸住宅空室期間(※3)	隣接賃貸住宅の原状回復費用が発生した場合において、その入居者が賃貸借契約を解除した後、次の賃貸借契約が締結されず家賃収入がない期間をいいます。	事由発生日から6ヶ月以内	月額家賃(※2) × 50%
隣接賃貸住宅値引期間(※3)	隣接賃貸住宅の次の賃貸借契約における月額家賃減少額を補償します。	月額家賃(※2) 減少額 × 50%		
費用損害	①原状回復費用 ②事故対応費用		各30万円 (1事故支払限度額)	

※1.孤独死とは、居住者が1人暮らしの場合において、その居住者が誰にも看取られることなく、その居住者の賃貸住宅内で死亡することをいいます。 ※2.月額家賃とは、賃貸借契約上の月額家賃をいいます。隣接賃貸住宅の場合においては、その隣接賃貸住宅の賃貸借契約上の月額家賃をいいます。 ※3.隣接賃貸住宅とは、事由の発生した賃貸住宅と接触する壁面のある上下左右の賃貸戸室で、且つ、家主が賃貸住宅と同一の賃貸戸室をいいます。 ※4.隣接賃貸住宅空室期間に対する家賃補償と隣接賃貸住宅値引期間に対する家賃補償とあわせて100万円を限度とします。

■本内容は、親切大家さんに自動付帯している補償内容のあらましです。実際の保険金お支払の可否は、普通保険約款及び、特約等に基づきます。 MS&AD 三井住友海上

親切2 連帯保証人不要&家賃滞納対策/ クレジットカードで **身元保証**

賃貸住宅を貸しやすく、借りやすく。

家賃をカード払い

電気、ガス、水道料金など公共料金と同じように、賃貸を手持ちのクレジットカードで支払えます。

ポイントが貯まる

毎月の決済でクレジットカードポイントがどんどん貯まります。旅行券や商品券、電子マネー等に交換できます。

連帯保証人不要

お持ちのクレジットカードがお客様の信用力。だから連帯保証人を探さなくても大丈夫。
※物件により保証人が必要な場合もございます

- | 大家さんのメリット | 入居者様のメリット |
|----------------------|--------------|
| ○家賃を確実に回収できる | ○支払いの手間がはぶける |
| ○審査が迅速 | ○ポイントが貯まる |
| ○仲介店舗やお客様の手間と時間を省きます | ○連帯保証人不要 |



親切4 認知症・寝たきり等の予兆をチェック 心と体の健康測定

年に1回の簡単なアンケートで早期発見!

世界保健機関(WHO)が開発した障害評価基準 WHODAS2.0は年齢を問わず幅広い年代層で心と体の健康度を定期的にチェックできる画期的な測定方式です。医療機関においても使用されている信頼性の高い判定ツールです。

軽度認知障害(MCI)等の早期発見にも役立ちます
 年1回、たった36項目のアンケート形式の回答で、6領域(認知、可動性、セルフケア、他者との交流、日常活動、社会への参加)の障害程度を評価し、あなたの健康・精神状態や認知症の前段階のMCIが判別できるので、早期発見・予防・治療に役立ちます。

- 特徴1 自宅で質問項目に沿って記入するだけでOK!! 約10分程度で回答できます。
- 特徴2 約1週間で判定した結果をお伝えします。
- 特徴3 必要に応じて施設をご紹介します。

アンケートの回答は一般社団法人日本レジリエンス医学研究所の専門医が設定した評価基準によって解析判定します。確定診断についても、お近くの専門医を同研究所が紹介します。

